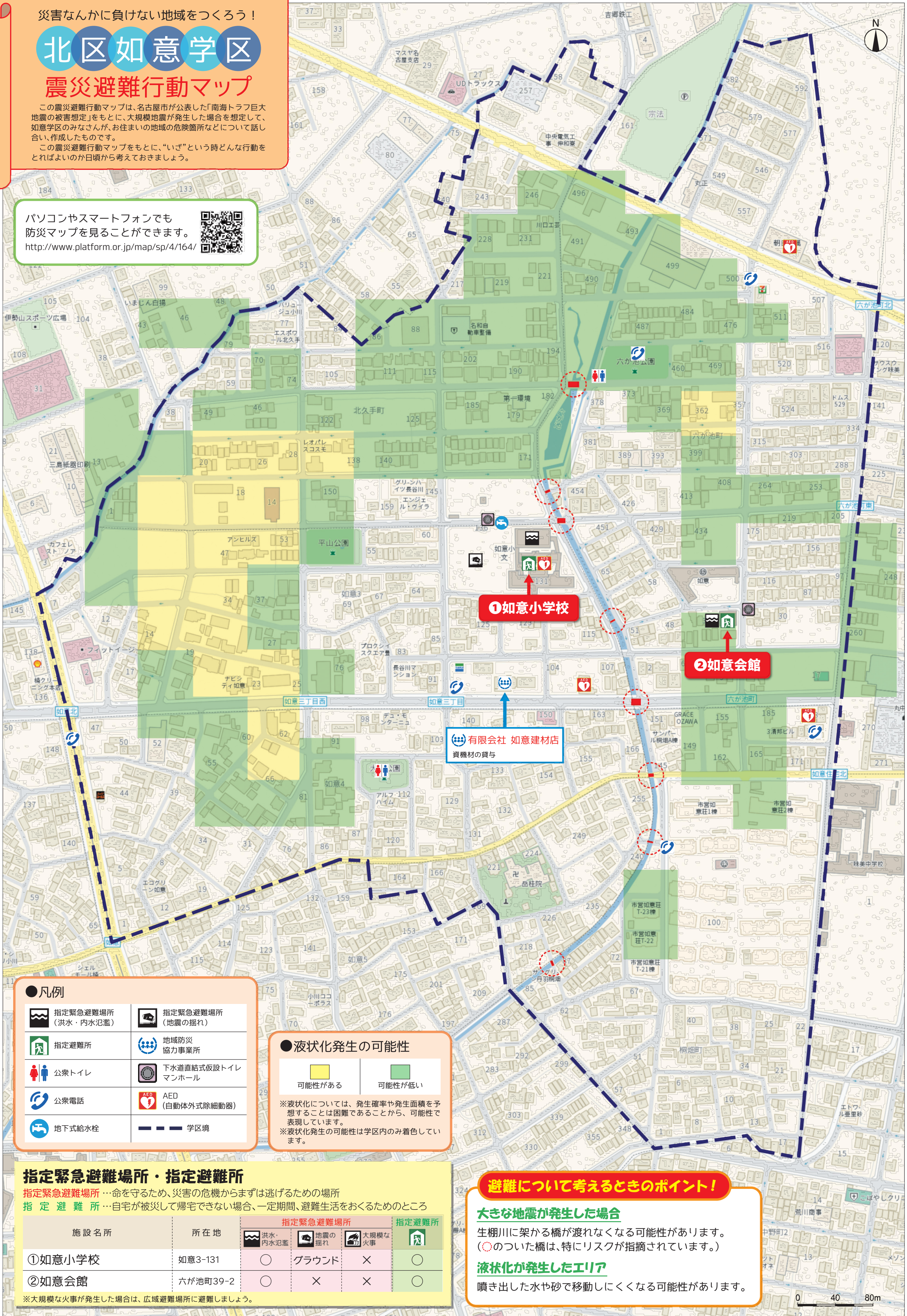


災害なんかに負けない地域をつくろう！

北区如意学区 震災避難行動マップ

この震災避難行動マップは、名古屋市が公表した「南海トラフ巨大地震の被害想定」をもとに、大規模地震が発生した場合を想定して、如意学区のみなさんが、お住まいの地域の危険箇所などについて話し合い、作成したものです。
この震災避難行動マップをもとに、「いざ」という時どんな行動をとればよいのか日頃から考えておきましょう。

パソコンやスマートフォンでも
防災マップを見ることができます。
<http://www.platform.or.jp/map/sp/4/164/>



●凡例

	指定緊急避難場所 (洪水・内水氾濫)		指定緊急避難場所 (地震の揺れ)
	指定避難所		地域防災 協力事業所
	公衆トイレ		下水道直結式仮設トイレ マンホール
	公衆電話		AED (自動体外式除細動器)
	地下式給水栓		学区境

●液状化発生の可能性

	可能性がある		可能性が低い
※液状化については、発生確率や発生面積を予想することは困難であることから、可能性で表現しています。 ※液状化発生の可能性は学区内のみ着色しています。			

指定緊急避難場所・指定避難所

指定緊急避難場所…命を守るため、災害の危機からまずは逃げるための場所
指定避難所…自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間、避難生活をおくるためのところ

施設名所	所在地	指定緊急避難場所			指定避難所
		洪水・ 内水氾濫	地震の 揺れ	大規模な 火事	
①如意小学校	如意3-131	○	グラウンド	×	○
②如意会館	六が池町39-2	○	×	×	○

※大規模な火事が発生した場合は、広域避難場所に避難しましょう。

避難について考えるときのポイント！

大きな地震が発生した場合

生棚川に架かる橋が渡れなくなる可能性があります。
(○のついた橋は、特にリスクが指摘されています。)

液状化が発生したエリア

噴き出した水や砂で移動しにくくなる可能性があります。

如意学区は災害に無縁だと思っていませんか？

南海トラフ巨大地震において
あらゆる可能性を考慮した最大クラスの震度予想では

震度予想

**全域で震度6弱が
予想されています。**

震度6弱の地震とは？

- 固定していない家具の大半が移動したり倒れることがある
- 壁のタイルや窓ガラスが破損することがある。
- 耐震性の低い建物では、傾いたり倒れたりするものがある。



液状化想定

**広範囲で液状化の
リスクがあります。**

(液状化のリスクは表面マップで確認)

液状化すると…

- 建物が傾いたり倒れたりするものがある。
- 地中から水や砂が噴き出すことがあり、地中の配管などが破損し、水やガスなどのライフラインが停止することがある。



災害に備えていますか？

避難所には**収容人数の3日分**しか備蓄がありません！

備品・非常持出品の準備

いざという時すぐに持ち出せるよう、非常持出品を準備しておきましょう！

【備蓄品の例】 災害に備えて用意しておきたいもの

7日分の備蓄の内
3日分は非常持出にしましょう

**命をつなぐために
用意しておきたいもの**

- ☐ 保存がきく食品
(自分が食べやすいもの)
- ☐ 常備薬(持病の薬を含む)
- ☐ 飲料水(ペットボトル)
1人1日3リットルが目安です。
また、水分の多い食品(ゼリーなど)と
組み合わせることで量を減らすことが
できます。

生活用品

- ☐ 携帯トイレ
- ☐ ゴミ袋
- ☐ 新聞紙
- ☐ ティッシュ
- ☐ 手動式
電話充電器

医療用品

- ☐ 三角きん
- ☐ 包帯・ガーゼ
- ☐ 消毒液
- ☐ ウェットティッシュ

照明等

- ☐ 懐中電灯(電池含む)
- ☐ マッチ・ライター

寝具等

- ☐ 毛布
- ☐ 寝袋

防災用品

- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ ヘルメット
- 防災ずきん
- ☐ 軍手
- ☐ マスク

地震が発生したらどうしたらいいの？

1

まずひくく、あたまをまもり、うごかない



まずひくく



あたまをまもり



うごかない

提供:効果的な防災訓練と防災啓発提唱会



火災がおこらないようにしましょう！

- 電気(ブレーカー)を切る
- 火の元(ストーブなど)確認
- ガス(元栓)を締める

2

余震が続き、避難が必要なとき

⇒学校のグラウンド、公園などの広くて安全なところへ！

- 怪我をしないように底の厚い靴やスリッパをはく
- 出入口の確保をする
- 非常持出品の準備
(防災用品、食料、貴重品、医療用品、衣料品など)



地震が収まったら

3

**自宅が倒壊して
住めないとき**

⇒周りに注意しながら、
如意小学校、如意会館
などの指定避難所へ
避難しましょう！



4

**自宅に住めるなら、
なるべく自宅で
避難生活を！**

- 周りの人に在宅避難を知らせる
- 食料や物資がなければ、指定
避難所で登録すると配給の対
象となります。

地震から身を守るためにはどうしたらいいの？

- 就寝場所には物を置かない工夫をしましょう！
- 家具には、転倒防止の固定をしましょう！
- 自治会の防災活動に参加しましょう！

